

2010 年 3 月定例研究会のご案内

日 時 / 3 月 23 日 (火) 18 時 30 分 ~ 20 時 30 分

場 所 / 高知城ホール 2 階 センダンの間

テーマ / 高知市の消費者施策の特徴と消費者運動の現状

報告者 / 池田康友 (高知市職員労働組合副委員長)

高知市では、坂本革新市政期に全国に先駆けて消費者保護条例を制定するなど、先進的な消費者行政を展開していました。消費者運動では、食品トレーの廃止について量販店と消費者団体が協定を結ぶなどの創意工夫あふれたとりくみがあり、こうした先例が最近のレジ袋削減運動に活かされています。

しかし、地方自治体の財政が厳しさを増すなか、実は全国の自治体の消費者行政予算は総計でピーク時の約半分に落ち込み、消費生活相談体制も相談件数の増加にはとても追いついていない現状です。先駆的だったはずの高知市の消費者施策についても、くらしの監視員制度は凍結に追い込まれるなど縮小基調にあり、あわせて高知市の消費者運動もその担い手の高齢化などの問題に直面しています。

今の国の施策では、消費者庁の設立を機に概ね三カ年という期間限定ではあるものの、地方自治体の消費者行政の活性化のための支援があり、こうした条件をチャンスにして、どのように市の消費者施策の強化と消費者運動の活性化を図るのか、この四月からの高知市消費者センター設置を目前に現場からのレポートを行います。